

令和4年度～令和6年度 文部科学省委託事業
幼保小の架け橋プログラムに関する調査研究事業における
中間成果報告会（令和5年11月15日）

掛川市幼保小架け橋プログラム の取組について



掛川市役所 こども希望課
掛川市教育委員会 学校教育課

1. 研究のねらい

①「アプローチカリキュラム」と「スタートカリキュラム」を一体的に捉えた「かけがわ型架け橋カリキュラム（5歳児～小学1年生）」の開発、実践、改善を図る。

②幼児教育の保育者と学校の教員が、互いの教育について相互理解することを促進し、それぞれの良さを取り入れた教育内容や方法の工夫及び改善・充実を図る。

2. 本研究の取組内容について

- (1) 掛川市の研究内容
- (2) かけがわ型架け橋カリキュラム
の開発について（3年間）
- (3) 架け橋カリキュラム検討状況
- (4) 幼児教育と学校教育の教育内容、
指導方法の相違点に対する理解の推進



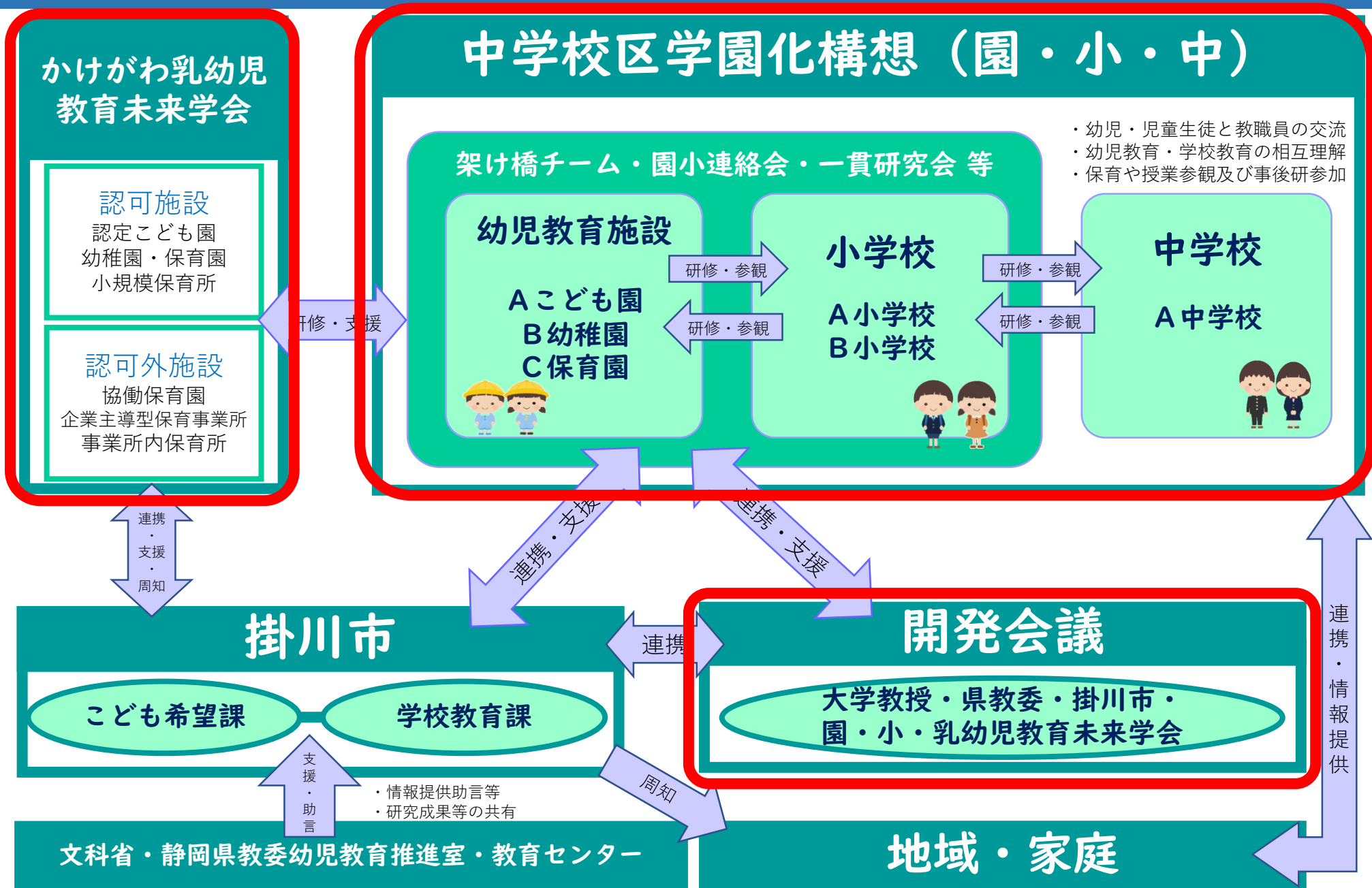
2. 本研究の取組内容について

(1) 掛川市の研究内容

- ① 研究指定園・校において、**接続期カリキュラムを一体的に捉えた「かけがわ型架け橋カリキュラム」**の開発、**検証**を実施
- ② 幼児教育と小学校教育の**共有と理解**の推進

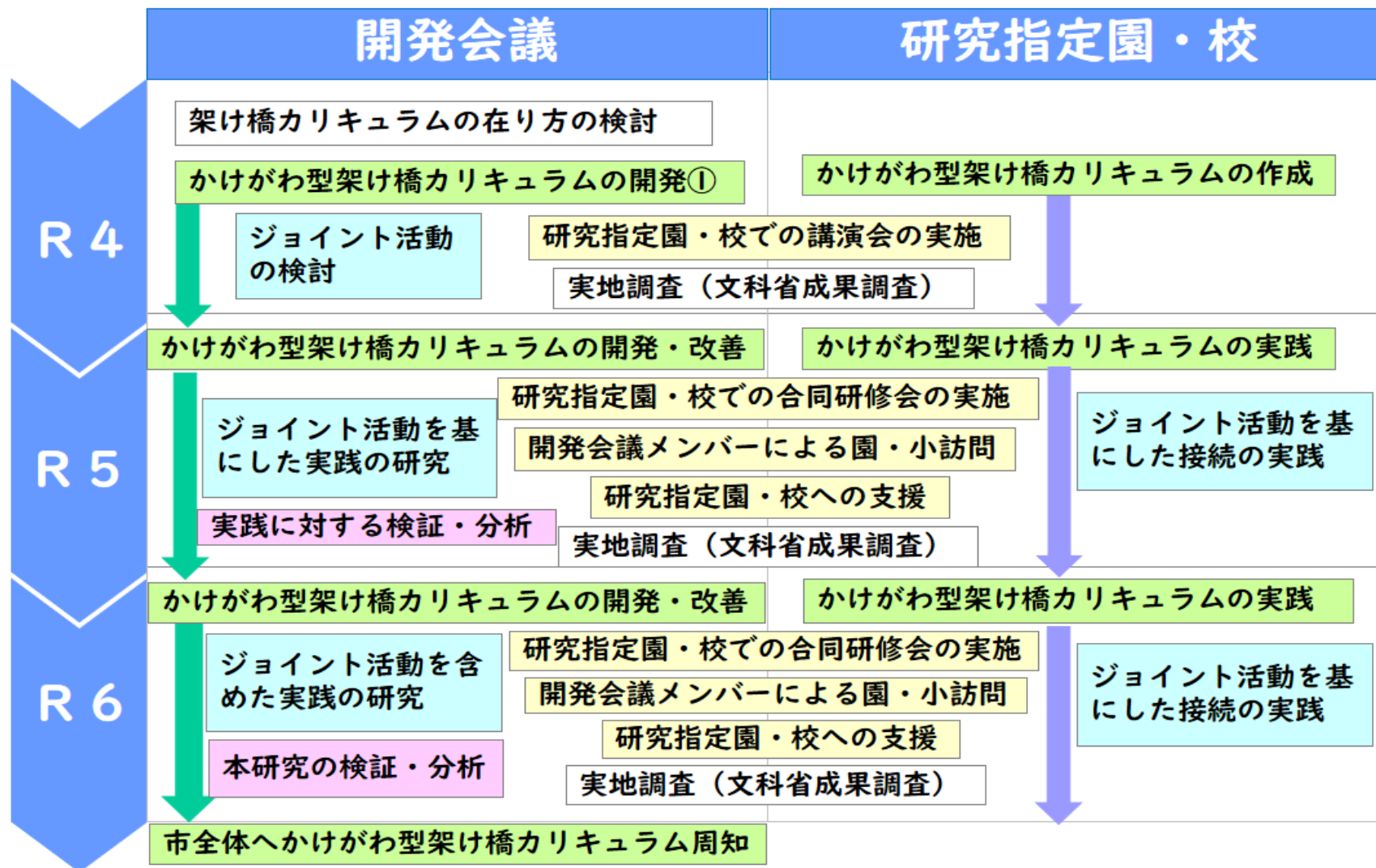


2. 本研究の取組内容について



2. 本研究の取組内容について

(2) かけがわ型架け橋カリキュラム開発について



2. 本研究の取組内容について

(2) かけがわ型架け橋カリキュラム開発について

1 「かけがわ型架け橋カリキュラム」の在り方等 についての協議【1年目】

園小の共通の視点

- ①期待する子供像
- ②遊びや学びのプロセス
- ③園で展開される活動
小学校での生活科を中心とした各教科の単元
構想等
- ④先生の関わり及び園の環境構成
- ⑤小学校の環境づくり

2. 本研究の取組内容について

(3) 架け橋カリキュラム検討状況 (R4年度)

1 「かけがわ型架け橋カリキュラム」の捉え方の検討

かけがわ型架け橋カリキュラム

架け橋期 (5歳児から小学1年生の2年間)

アプローチ
カリキュラム

スタート
カリキュラム

5歳児前期

年長組としての自覚をもち、興味をもったことを試行錯誤しながら追求する時期

5歳児後期

子供同士が関わりを深め、自己を発揮するようになり、小学生になることに期待をもち、自信をもつ時期

1年生前期

新しい集団や環境に慣れ、自分の思いや考えを表現していく時期

1年生後期

新しい集団や環境に慣れ、自分の思いや考えを表現していく時期

学びの芽生え

自覚的な学び

2. 本研究の取組内容について

(3) 架け橋カリキュラム検討状況 (R4年度)

2 「かけがわ型架け橋カリキュラム」の在り方等 についての協議

園・小 Ver. 1

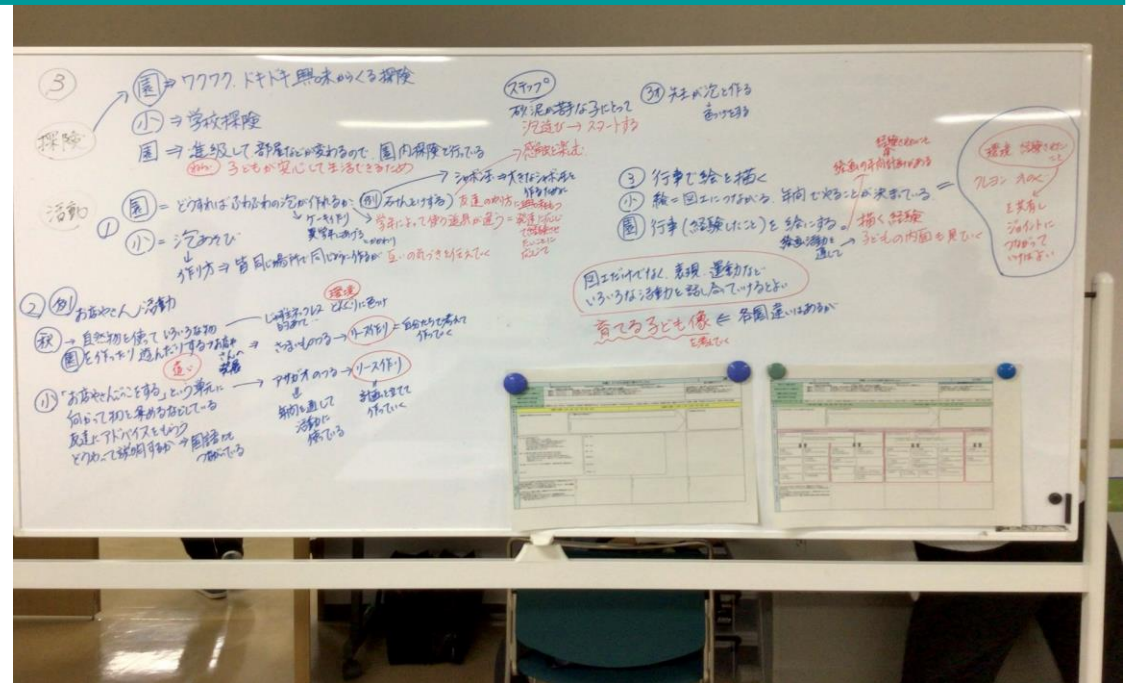
<p>幼児期の終わりまでに育ってほしい姿 (態度・能力が育っている具体的な姿)</p> <p>①健康な心と体 ②自立心 ③協同性 ④道徳性・規範意識の芽生え ⑤社会生活との関わり ⑥思考力の芽生え ⑦自然との関わり・生命尊重 ⑧数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 ⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな感性と表現</p>	<p>健康な心と体 ②自立心 ③協同性 ④道徳性・規範意識の芽生え ⑤社会生活との関わり ⑥思考力の芽生え ⑦自然との関わり・生命尊重 ⑧数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 ⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな感性と表現</p>
<p>未来を切り拓く3つの創る力</p> <p>「創働力(そうぞうりょく)」 「創合力(そうごうりょく)」 「創働力(そうりつりょく)」</p>	<p>先を見通し、考えを収集・分析・整理・統合しながら、新たな価値を生み出していく力 多様な他者と力を合わせ、物事を様々な視点から見つめ、実行確認しながら協働する力 自分を見つめつつ、自己と責任をもち、自ら課題を見つけ、学び、行動し続ける力</p>
<p>園小接続のポイント(園と小学校間)</p> <p>・授業公開を行い、小学校の学びを園の保育士に見てもらおう。 ・学校便りを園にも配布し、情報交換する。 ・子供同士の交流会を実施する。 ・合同研修会を実施する。</p>	<p>園小接続のポイント(園と小学校間)</p>
<p>園の目指す子供の姿</p> <p>【園目標】●●●●●● 【重点目標】●●</p>	<p>園小接続の目指す子供の姿</p> <p>【園目標】●●●●●● 【重点目標】●●</p>
<p>年長児の目標</p> <p>●●●●●●</p>	<p>園小接続の目指す子供の姿</p> <p>●●●●●●</p>
<p>時期</p> <p>●●●●期(4月 5月 6月 7月 8月) ●●●●期(9月 10月 11月 12月)</p>	<p>時期</p> <p>●●●●期(4月 5月 6月 7月 8月) ●●●●期(9月 10月 11月 12月)</p>
<p>性別</p> <p>男の子 ●●●● ●●●● 女の子 ●●●● ●●●●</p>	<p>性別</p> <p>男の子 ●●●● ●●●● 女の子 ●●●● ●●●●</p>
<p>年齢</p> <p>【年長児2月の年齢】 ・年齢が成長段階の中で育ちあっているが、自分たちでやってみようとする。 ・年齢に比べれば興味ももち、お預け会を催すのが、卒業式の練習を見せたらたがず。</p>	<p>年齢</p> <p>【年長児2月の年齢】 ・年齢が成長段階の中で育ちあっているが、自分たちでやってみようとする。 ・年齢に比べれば興味ももち、お預け会を催すのが、卒業式の練習を見せたらたがず。</p>
<p>園小接続の目指す子供の姿</p> <p>・上段の目指す子供の姿をうけ、育ってほしい児童の姿を記入してください。</p>	<p>園小接続の目指す子供の姿</p> <p>・上段の目指す子供の姿をうけ、育ってほしい児童の姿を記入してください。</p>
<p>【本園の目指す姿】(例)</p> <p>①(例)友達と仲良く一緒に遊んで、遊ぶ楽しさを味わう。 ②(例)友達と仲良く一緒に遊んで、遊ぶ楽しさを味わう。 ③(例)友達と仲良く一緒に遊んで、遊ぶ楽しさを味わう。</p>	<p>【本園の目指す姿】(例)</p> <p>①(例)友達と仲良く一緒に遊んで、遊ぶ楽しさを味わう。 ②(例)友達と仲良く一緒に遊んで、遊ぶ楽しさを味わう。 ③(例)友達と仲良く一緒に遊んで、遊ぶ楽しさを味わう。</p>
<p>【園小接続の目指す子供の姿】(例)</p> <p>①(例)友達と仲良く一緒に遊んで、遊ぶ楽しさを味わう。 ②(例)友達と仲良く一緒に遊んで、遊ぶ楽しさを味わう。 ③(例)友達と仲良く一緒に遊んで、遊ぶ楽しさを味わう。</p>	<p>【園小接続の目指す子供の姿】(例)</p> <p>①(例)友達と仲良く一緒に遊んで、遊ぶ楽しさを味わう。 ②(例)友達と仲良く一緒に遊んで、遊ぶ楽しさを味わう。 ③(例)友達と仲良く一緒に遊んで、遊ぶ楽しさを味わう。</p>

【 学園 】 かけがわ型架け橋カリキュラム Ver. 1		【 小学校 】	
<p>育みたい資質・能力</p> <p>◎実際の社会や生活で生きて働く「知識及び技能の基礎」 ◎未知の状況にも対応できる「思考力、判断力、表現力などの基礎」 ◎学んだことを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力、人間性など」</p>	<p>◎実際の社会や生活で生きて働く「知識及び技能の基礎」 ◎未知の状況にも対応できる「思考力、判断力、表現力などの基礎」 ◎学んだことを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力、人間性など」</p>	<p>◎実際の社会や生活で生きて働く「知識及び技能の基礎」 ◎未知の状況にも対応できる「思考力、判断力、表現力などの基礎」 ◎学んだことを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力、人間性など」</p>	<p>◎実際の社会や生活で生きて働く「知識及び技能の基礎」 ◎未知の状況にも対応できる「思考力、判断力、表現力などの基礎」 ◎学んだことを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力、人間性など」</p>
<p>未来を切り拓く3つの創る力</p> <p>「創働力(そうぞうりょく)」 「創合力(そうごうりょく)」 「創働力(そうりつりょく)」</p>	<p>先を見通し、考えを収集・分析・整理・統合しながら、新たな価値を生み出していく力 多様な他者と力を合わせ、物事を様々な視点から見つめ、実行確認しながら協働する力 自分を見つめつつ、自己と責任をもち、自ら課題を見つけ、学び、行動し続ける力</p>	<p>先を見通し、考えを収集・分析・整理・統合しながら、新たな価値を生み出していく力 多様な他者と力を合わせ、物事を様々な視点から見つめ、実行確認しながら協働する力 自分を見つめつつ、自己と責任をもち、自ら課題を見つけ、学び、行動し続ける力</p>	<p>先を見通し、考えを収集・分析・整理・統合しながら、新たな価値を生み出していく力 多様な他者と力を合わせ、物事を様々な視点から見つめ、実行確認しながら協働する力 自分を見つめつつ、自己と責任をもち、自ら課題を見つけ、学び、行動し続ける力</p>
<p>学園の目指す子供の姿</p> <p>【園目標】●●●●●● 【重点目標】●●</p>	<p>園小接続の目指す子供の姿</p> <p>【園目標】●●●●●● 【重点目標】●●</p>	<p>園小接続の目指す子供の姿</p> <p>【園目標】●●●●●● 【重点目標】●●</p>	<p>園小接続の目指す子供の姿</p> <p>【園目標】●●●●●● 【重点目標】●●</p>
<p>小学校の目指す子供の姿</p> <p>【学校目標】●●●●●● 【重点目標】●●</p>	<p>園小接続の目指す子供の姿</p> <p>【園目標】●●●●●● 【重点目標】●●</p>	<p>園小接続の目指す子供の姿</p> <p>【園目標】●●●●●● 【重点目標】●●</p>	<p>園小接続の目指す子供の姿</p> <p>【園目標】●●●●●● 【重点目標】●●</p>
<p>1年生の学年目標</p> <p>●●●●●●</p>	<p>園小接続の目指す子供の姿</p> <p>●●●●●●</p>	<p>園小接続の目指す子供の姿</p> <p>●●●●●●</p>	<p>園小接続の目指す子供の姿</p> <p>●●●●●●</p>
<p>時期</p> <p>●●●●期(4月 5月 6月 7月 8月 9月) ●●●●期(10月 11月 12月 1月 2月 3月)</p>	<p>時期</p> <p>●●●●期(4月 5月 6月 7月 8月 9月) ●●●●期(10月 11月 12月 1月 2月 3月)</p>	<p>時期</p> <p>●●●●期(4月 5月 6月 7月 8月 9月) ●●●●期(10月 11月 12月 1月 2月 3月)</p>	<p>時期</p> <p>●●●●期(4月 5月 6月 7月 8月 9月) ●●●●期(10月 11月 12月 1月 2月 3月)</p>
<p>性別</p> <p>男の子 ●●●● ●●●● 女の子 ●●●● ●●●●</p>	<p>性別</p> <p>男の子 ●●●● ●●●● 女の子 ●●●● ●●●●</p>	<p>性別</p> <p>男の子 ●●●● ●●●● 女の子 ●●●● ●●●●</p>	<p>性別</p> <p>男の子 ●●●● ●●●● 女の子 ●●●● ●●●●</p>
<p>年齢</p> <p>【年長児2月の年齢】 ・年齢が成長段階の中で育ちあっているが、自分たちでやってみようとする。 ・年齢に比べれば興味ももち、お預け会を催すのが、卒業式の練習を見せたらたがず。</p>	<p>年齢</p> <p>【年長児2月の年齢】 ・年齢が成長段階の中で育ちあっているが、自分たちでやってみようとする。 ・年齢に比べれば興味ももち、お預け会を催すのが、卒業式の練習を見せたらたがず。</p>	<p>年齢</p> <p>【年長児2月の年齢】 ・年齢が成長段階の中で育ちあっているが、自分たちでやってみようとする。 ・年齢に比べれば興味ももち、お預け会を催すのが、卒業式の練習を見せたらたがず。</p>	<p>年齢</p> <p>【年長児2月の年齢】 ・年齢が成長段階の中で育ちあっているが、自分たちでやってみようとする。 ・年齢に比べれば興味ももち、お預け会を催すのが、卒業式の練習を見せたらたがず。</p>
<p>園小接続の目指す子供の姿</p> <p>・上段の目指す子供の姿をうけ、育ってほしい児童の姿を記入してください。</p>	<p>園小接続の目指す子供の姿</p> <p>・上段の目指す子供の姿をうけ、育ってほしい児童の姿を記入してください。</p>	<p>園小接続の目指す子供の姿</p> <p>・上段の目指す子供の姿をうけ、育ってほしい児童の姿を記入してください。</p>	<p>園小接続の目指す子供の姿</p> <p>・上段の目指す子供の姿をうけ、育ってほしい児童の姿を記入してください。</p>
<p>【本園の目指す姿】(例)</p> <p>①(例)友達と仲良く一緒に遊んで、遊ぶ楽しさを味わう。 ②(例)友達と仲良く一緒に遊んで、遊ぶ楽しさを味わう。 ③(例)友達と仲良く一緒に遊んで、遊ぶ楽しさを味わう。</p>	<p>【本園の目指す姿】(例)</p> <p>①(例)友達と仲良く一緒に遊んで、遊ぶ楽しさを味わう。 ②(例)友達と仲良く一緒に遊んで、遊ぶ楽しさを味わう。 ③(例)友達と仲良く一緒に遊んで、遊ぶ楽しさを味わう。</p>	<p>【本園の目指す姿】(例)</p> <p>①(例)友達と仲良く一緒に遊んで、遊ぶ楽しさを味わう。 ②(例)友達と仲良く一緒に遊んで、遊ぶ楽しさを味わう。 ③(例)友達と仲良く一緒に遊んで、遊ぶ楽しさを味わう。</p>	<p>【本園の目指す姿】(例)</p> <p>①(例)友達と仲良く一緒に遊んで、遊ぶ楽しさを味わう。 ②(例)友達と仲良く一緒に遊んで、遊ぶ楽しさを味わう。 ③(例)友達と仲良く一緒に遊んで、遊ぶ楽しさを味わう。</p>
<p>【園小接続の目指す子供の姿】(例)</p> <p>①(例)友達と仲良く一緒に遊んで、遊ぶ楽しさを味わう。 ②(例)友達と仲良く一緒に遊んで、遊ぶ楽しさを味わう。 ③(例)友達と仲良く一緒に遊んで、遊ぶ楽しさを味わう。</p>	<p>【園小接続の目指す子供の姿】(例)</p> <p>①(例)友達と仲良く一緒に遊んで、遊ぶ楽しさを味わう。 ②(例)友達と仲良く一緒に遊んで、遊ぶ楽しさを味わう。 ③(例)友達と仲良く一緒に遊んで、遊ぶ楽しさを味わう。</p>	<p>【園小接続の目指す子供の姿】(例)</p> <p>①(例)友達と仲良く一緒に遊んで、遊ぶ楽しさを味わう。 ②(例)友達と仲良く一緒に遊んで、遊ぶ楽しさを味わう。 ③(例)友達と仲良く一緒に遊んで、遊ぶ楽しさを味わう。</p>	<p>【園小接続の目指す子供の姿】(例)</p> <p>①(例)友達と仲良く一緒に遊んで、遊ぶ楽しさを味わう。 ②(例)友達と仲良く一緒に遊んで、遊ぶ楽しさを味わう。 ③(例)友達と仲良く一緒に遊んで、遊ぶ楽しさを味わう。</p>

2. 本研究の取組内容について

(3) 架け橋カリキュラム検討状況 (R4年度)

3 園小のつながり 「ジョイント活動」について



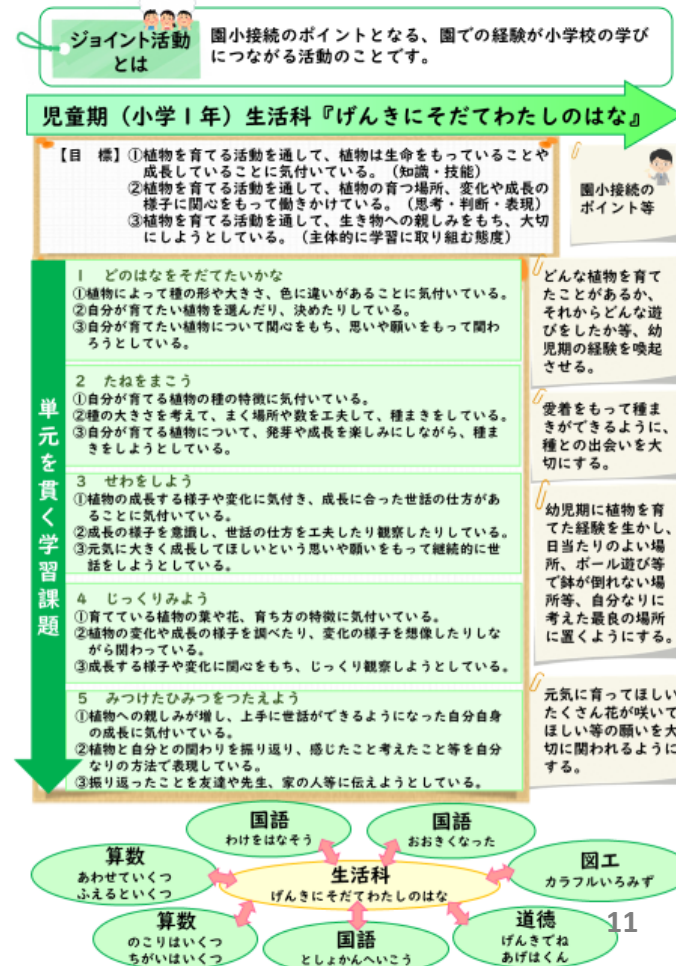
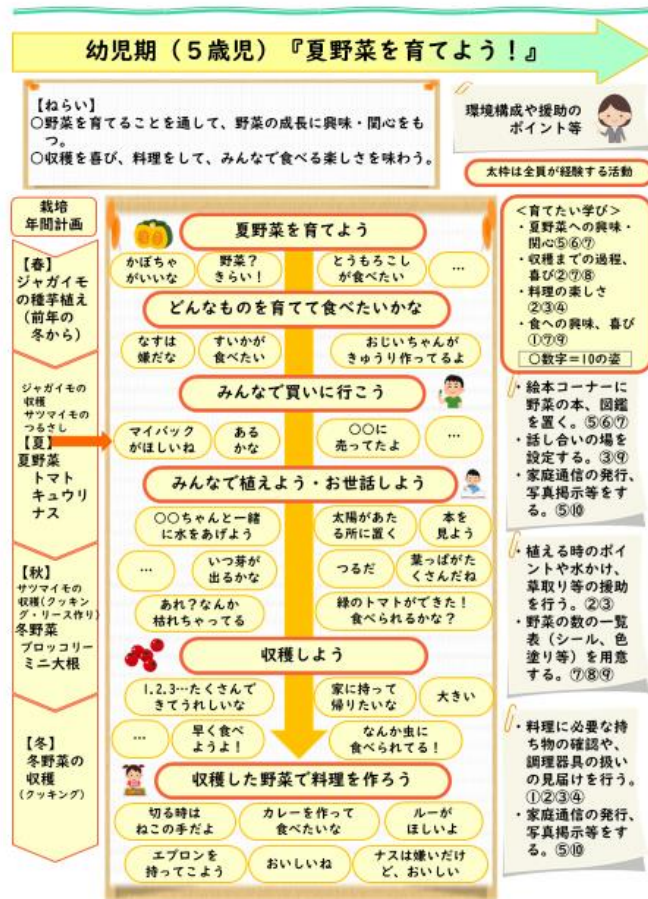
「ジョイント活動」とは、園小接続のポイントとなる、園での経験が小学校の学びにつながる活動のこと

2. 本研究の取組内容について

(3) 架け橋カリキュラム検討状況 (R4年度)

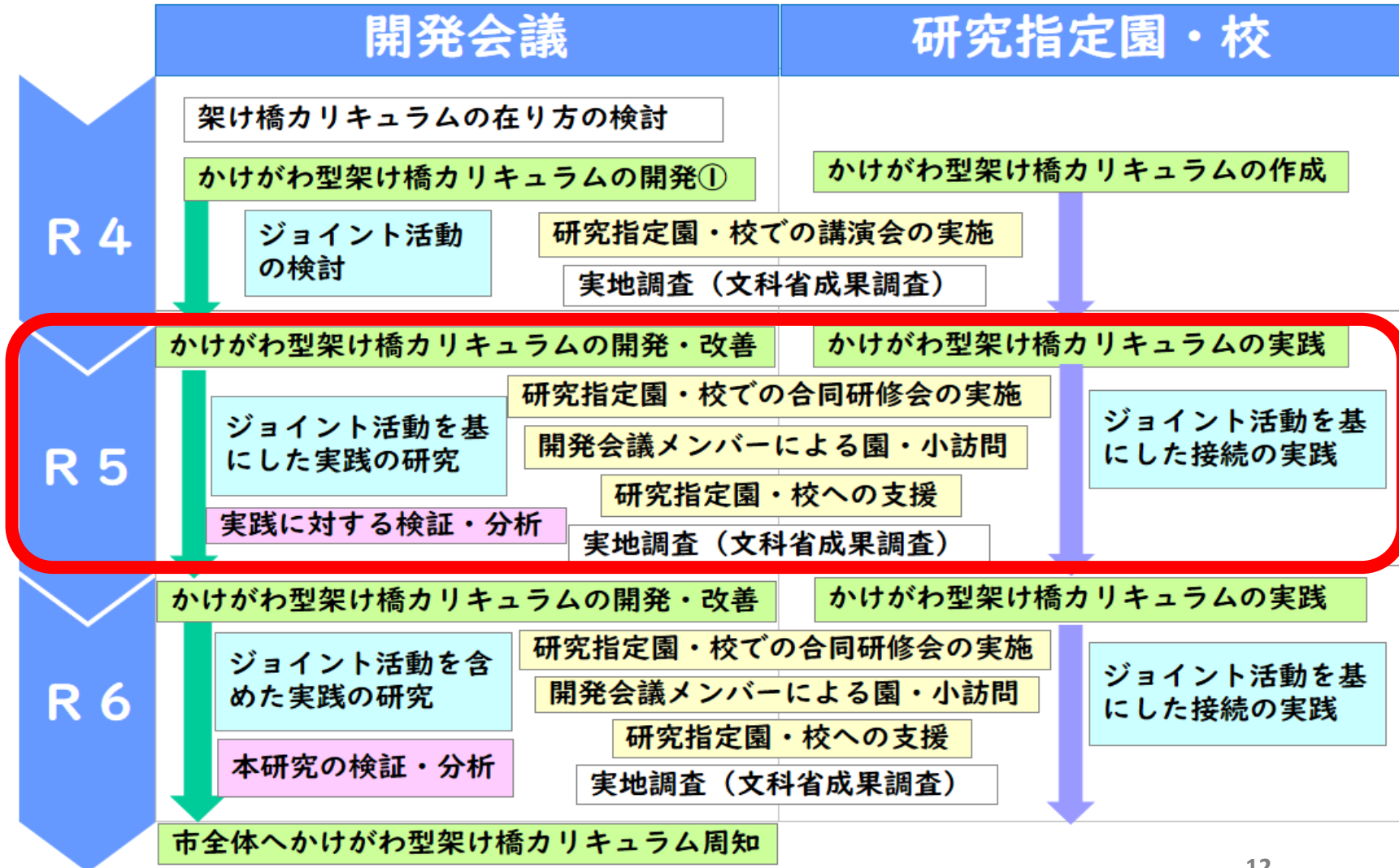
3 園小のつながり「ジョイント活動」について

7 幼児教育と学校教育の「ジョイント活動」栽培



2. 本研究の取組内容について

(3) 架け橋カリキュラム検討状況（令和5年度）



2. 本研究の取組内容について

(3) 架け橋カリキュラム検討状況（令和5年度）

回	開催日時	内容
1	令和5年5月9日（火）	・「かけがわ型架け橋カリキュラム」の開発について ・かけがわ型架け橋カリキュラムVer.1の運用状況等について
2	令和5年6月13日（火）	・ジョイント活動（なつとなかよし）について おおさかこども園、大坂小から単元案等提案
園訪問	令和5年6月30日（金）	おおさかこども園保育参観
3	令和5年7月4日（火）	・大坂小学校授業参観 ・ジョイント活動（なつとなかよし）について訪問振り返り
4	令和5年9月8日（金）	・ジョイント活動（あきとなかよし）について 掛川こども園、桜木小から単元案等提案
園訪問	令和5年10月31日（火）	掛川こども園保育参観 （文部科学省から受託した学研による実地調査含む）
	令和5年11月8日（水）	おおさかこども園 文部科学省から受託した学研による実地調査（オンライン）
5	令和5年11月10日（金）	・桜木小学校授業参観 ・ジョイント活動（あきとなかよし）について訪問振り返り （文部科学省から受託した学研による実地調査含む）
視察	令和5年11月21日（火）	富士市立松野こども園、 富士市立富士川第二小中一貫校 松野学園小学部
6	令和5年12月11日（月）	・保育参観、授業参観の視点について ・かけがわ型架け橋カリキュラムVer.1の運用状況等について
7	令和6年2月5日（月）	・「かけがわ型架け橋カリキュラム」の開発について （来年度の計画）

2. 本研究の取組内容について

(3) 架け橋カリキュラム検討状況（令和5年度）

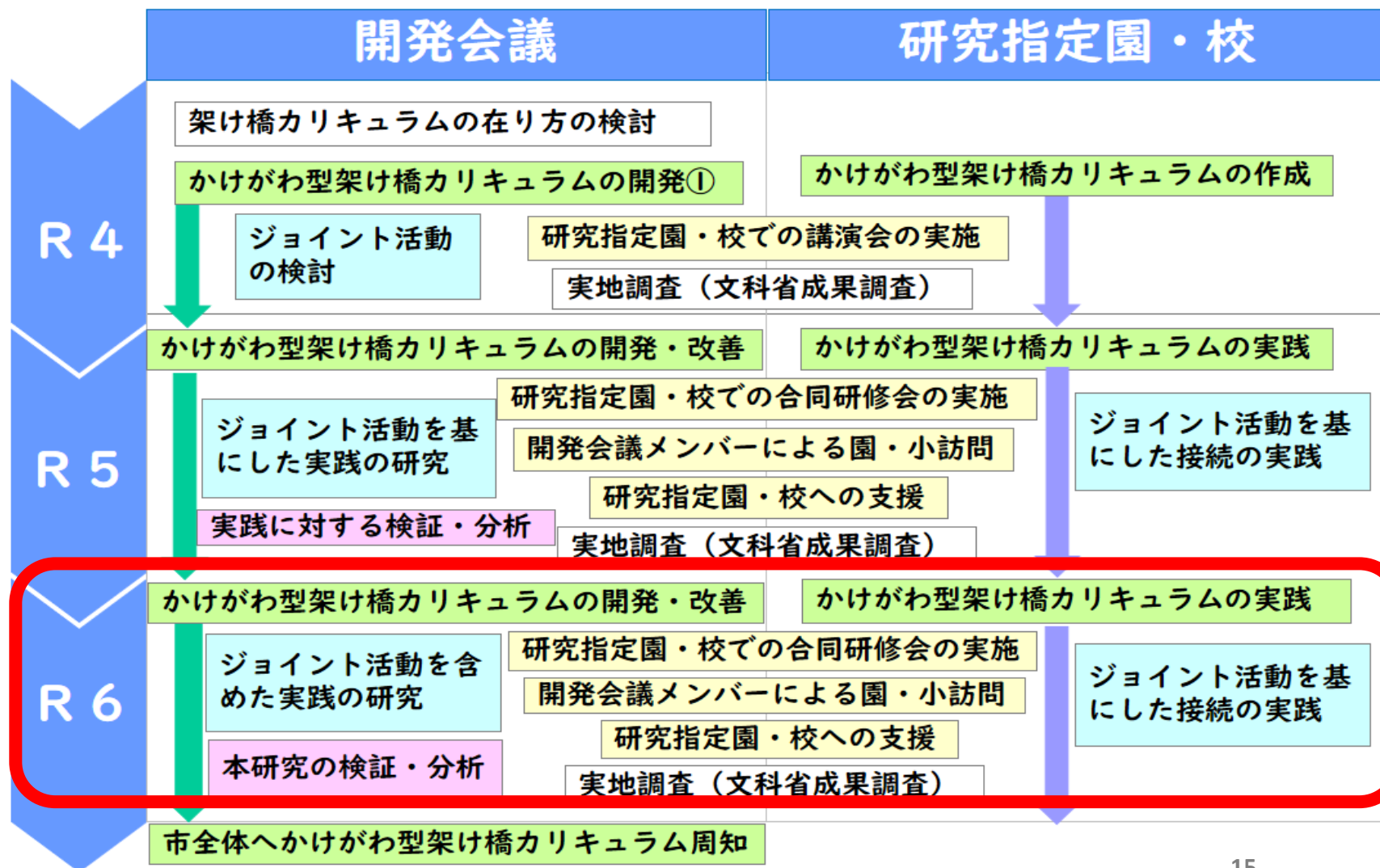
園訪問・授業参観後の
園小接続に向けての気付き
（第3回開発会議時点）

- ①環境設定
- ②友達との関わり
- ③幼児教育の土台が
あってこそその小学校教育



2. 本研究の取組内容について

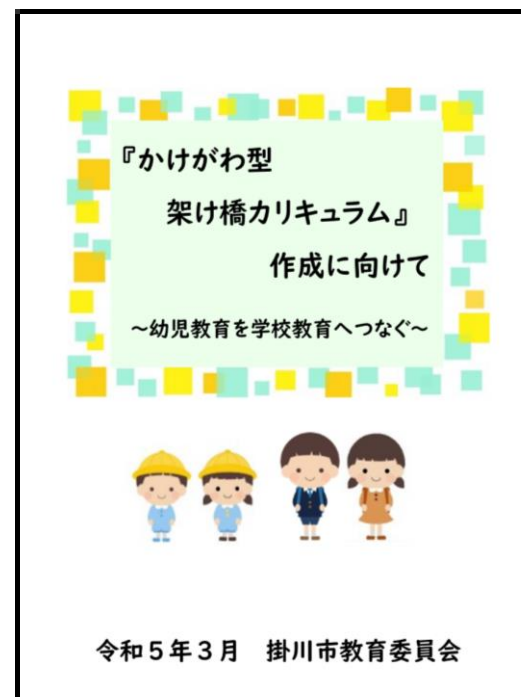
(3) 架け橋カリキュラム検討状況（令和5年度）



2. 本研究の取組内容について

(4) 幼児教育と学校教育の教育内容、指導方法の相違点に対する理解の推進

◎「かけがわ型育ちと学びのジョイントブック」、
「『かけがわ型架け橋カリキュラム』作成に向けて」
の活用



2. 本研究の取組内容について

◎「かけがわ型育ちと学びのジョイントブック」、 「『かけがわ型架け橋カリキュラム』作成に向けて」の活用

「幼児教育」と「学校教育」のつながりをイメージ (幼児期の経験が学校教育にどのようにつながるかを示した例)

幼児教育での姿

《どろんこ遊び》

ここに穴を掘ってみようかな。

穴の中に入れた水がなくなった! なんてだろう…

水を流したら、山に道ができた。もっと流したら、どうなるのかな。

もっとたくさん水を流してみよう。このバケツの方が大きいからこれを使おう。

じゃあ、ぼくももっと大きなバケツで、水を入れてみよう。



学校教育 (小学校) での姿

- ◆言葉による伝え合い
 - ・相手の考えを受け取りながら、自分の考えを伝える。
 - ・自分の思ったことや疑問を友達に伝える。
- ◆自立心
 - ・分からないことや難しいことにも、粘り強く最後までやり遂げようとする。
- ◆思考力の芽生え
 - ・不思議に思ったことや疑問に思ったことを尋ねたり、遠んで調べたりする。
 - ・比べる、試す、工夫するなどして課題に取り組み、解決に向けて主体的に取り組む。
- ◆協同性
 - ・友達と助け合って、楽しく学習したり生活したりする。
- ◆数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚
 - ・具体的な操作を通して、数の合成・分解をする。

【算数】(単元名)

くらべてみよう。(長さかさ・ひろさくらべ)



①に水を入れて、他の入れ物に移して比べたら。



他のコップを使って、O杯分かって比べてみたらどう?

《虫を見つけたよ》

これはバッタかな。あの虫の本を見よう。

コオロギってどこにいるのかな。バッタは草むらでとんでたよね。

あの花壇の方にいたかも。

カマキリの手の動きってどうだね。かっこいいよね。

バッタって何を食べるのかな。調べてみよう。



- ◆自然との関わり・生命尊重
 - ・動植物や身近な自然に触れ、育つ場所や環境づくりに興味をもつ。
 - ・世話や成長に関心をもち、愛着をもって大切に育てる。
- ◆社会生活との関わり
 - ・学校で学習する内容と自分の生活を結び付けて、学習や生活に必要な情報を調べたり活用したりする。
- ◆協同性
 - ・友達とアイデアを出し合い、協力してやり遂げる。
- ◆豊かな感性と表現
 - ・絵や図、言葉や文で自分の思いや感じたことを表現する。

【生活科】(単元名)

げんきにそだてわたしのはな

〇〇園で育てた野菜みたいにまっぴがざざぎげしてるよ。



大きくなるように、水をあげよう。

太陽がたたくさんあたるところにおいてあげよう。

幼児期の教育と児童期の教育の特徴について

幼児期の教育は、遊びを中心として、環境を通して行われます。児童期の教育は、教科ごとの学習が中心で、学ぶべき到達目標があります。時間割や日課表、指導計画等をもとに計画的に学習が進められます。幼児期の教育と児童期の教育では、それぞれの発達の特性から、教育課程の編成や教育方法等に違いがあります。まず、幼児教育と学校教育の違いを理解することが重要です。また、幼小の連携・接続をする際、一方が他方に合わせるものではないことに留意しましょう。(下図参照)

	幼児教育施設	小学校
教育の方法	遊びを中心とした、環境を通して行われる教育	教科等の学習を中心とした教育
教育のねらい・目標	方向目標 「～を味わう」「感じる」等の心情・意欲・態度の方向づけを重視	到達目標 「～できるようにする」等といった目標への到達度を重視
教育課程	経験カリキュラム 一人一人の生活や経験を重視	教科カリキュラム 学問の体系を重視
活動形態	個人、友達、小集団	学級、学年
学習や生活の時間・空間	時間、空間の設定が弾力的 幼児期にふさわしい生活の展開を踏まえ、興味・関心に応じた活動時間を設定	時間、空間の設定が固定的 主に時間割に基づき、教科等の授業を設定 授業と授業の合間に休み時間を設定

幼児期の「遊び」について

幼児期には、まず子供たち一人ひとりの大好きな、夢中になれる遊びを保障することが何より大切です。重要なことは、子供たちが自ら「遊ぶ」こと、遊びにのめり込んで、またやってみたくと思うことです。遊びを通して、様々なものやこと、人と出会い、多くのことを知らず知らずのうちに学んでいくものです。つまり、幼児期の「遊び」は、大切な「学び」です。

2. 本研究の取組内容について

(5) 幼児教育と学校教育の教育内容、指導方法の相違点に対する理解の推進

◎「掛川市幼児教育と小学校教育の円滑な接続に向けた研修会」の実施(R元年度～)

公立園・小学校教員 → 悉皆研修

私立園 → 希望研修

➡令和4年度から年に2回実施

2. 本研究の取組内容について

◎「掛川市幼児教育と小学校教育の円滑な 接続に向けた研修会」の実施（令和4年度）

- ・幼児教育の保育者と学校教育の教員による実践事例発表
- ・中学校区学園ごと円滑な園小接続に向けた意見交換、協議



2. 本研究の取組内容について

◎「掛川市幼児教育と小学校教育の円滑な 接続に向けた研修会」の実施（令和5年度）

- ・静岡県幼児教育サポートチーム宮村様による講話
- ・中学校区学園ごと「ジョイント活動」をもとに意見交換、協議



2. 本研究の取組内容について

◎園小中接続便り「育ちと学びをつなぐ」の発行



園・学校訪問や、かけがわ型架け橋カリキュラム開発会議での情報交換の中で、様々な園小中接続への取組を見たり、聞いたりする機会があります。今回は、その中から2つの取組を紹介したいと思います。

お互いにとってメリットがある、園小中接続へのきっかけづくり①

「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」の掲示

園訪問に行かせていただいた時、玄関を入るとすぐ、パッと目を引く掲示がありました。下のような(写真①)「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」が大きく掲示されていました。



写真②
幼稚園教育は、専ら(物的・人的)を通して行う教育です。今の子どもたちが学びたいものを選び出して見せ、保護者様によって、子どもたちが学びたいものに促されます。

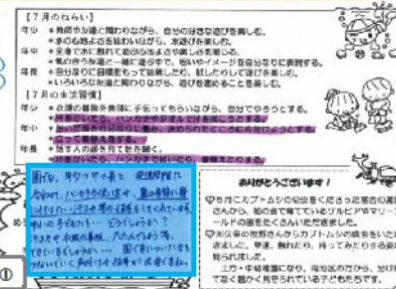


園の先生にお話を聞くと、「保護者の方の送迎時や、小・中の先生方が保育参観に来てくださった時、見てもらえるようにしています。」と説明してくださいました。「10の姿」の具体的な子どもの姿を、年児ごと(写真②)に、吹き出しで説明(写真③)してあることで、保護者や学校の教員が、遊びの中の学びを捉えることの手掛かりになり、園小中接続のきっかけとなりました。

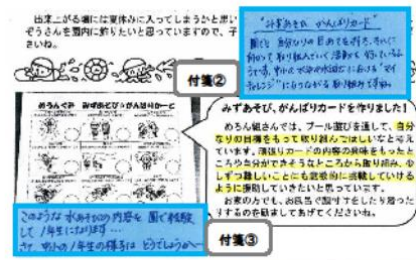
お互いにとってメリットがある、園小中接続へのきっかけづくり②

園小のお便り交換

続いて紹介するきっかけづくりは、お便り交換です。園のお便りを小学校で、小学校1年生のお便りを園で、交換して回覧している取組です。



小学校では、ただ回覧するだけではなく、園小中のつながりになる部分に、教頭先生がマーカーを引いたりコメントをつけたりして、回覧して下さっています。(付箋①) 校内で回覧する時、園小接続につながるポイントを押さえてくださることで、職員にとって、ポイントを短時間で共有することにつながっています。



左は、「みずあそび」の活動と「みずあそび☆がんばんりカード」について紹介している園のお便りです。園で行っている活動と小学校の教科等の内容のつながりを、保育士と学校の教員が意識することは、接続の大きな一歩となります。(付箋②・③)

園では、小学校のお便りを回覧することで、小学校ではどのような子供を目指して活動しているのかを知るきっかけとなっているそうです。園小では、似ている活動内容がありますが、小学校での取組内容を知ること、園での活動をどうしていくとよいか、考えるきっかけになっているようです。

2. 本研究の取組内容について

◎園小中接続便り「育ちと学びをつなぐ」の発行

育ちと学びをつなぐ

掛川市教育委員会
園小中接続便り①
令和5年7月27日

「第1回 幼児教育と小学校教育の円滑な接続に向けた研修会」開催

幼児教育と小学校教育の円滑な接続に向け、幼児教育施設の教職員と小学校の担当教員の合同研修会を令和5年6月16日に開催しました。小学校教員22名・園保育者31名が参加し、講話とグループワークを通して、幼児教育と小学校教育の円滑な接続の必要性を理解するとともに、アプローチカリキュラム・スタートカリキュラムの充実・活用を図ることを目的に実施しました。令和6年1月に第2回研修会を予定しています。

静岡県幼児教育サポートチーム 宮村典雄 様を講師としてお招きしました。



「幼児教育施設等と小学校との交流・連携」について、講話をしていただきました。架け橋期の充実の必要性やそのための方策や課題の説明、また、幼小の交流・連携について、他市の事例を取り上げながら具体的な方法を教えていただきました。交流・連携を通して、互いの教育を共有すること、全職員が役割を共有すること、幼児教育の特質や接続期の重要性を社会と共有することの大切さを再認識することができました。

宮村先生の講話から ～どのような気付きや学びがありましたか？～

- (参加者「研修アンケート」より抜粋)
- 幼児教育について学校側に理解してもらいたいという思いだけではなく、**園での姿がどう学校教育につながっているか**、小学校についても学び、理解していくことの大切さを学んだ。
 - よりよい保育や子供の発達を改めて捉えるためにも、年長児担任・主任・園長だけでなく、**職員全員で**学校との連携を図る機会をどう作っていくか模索したい。
 - 園と学校が**継続的な対話**をし、園と学校の生活を互いが知ることで、小学校への生活の見通しをもち意識しながら子供に働きかけていくことの大切さを改めて感じた。
 - 1年生のためのカリキュラムではなく、**学校全体に関わってくるカリキュラム**だとわかった。
 - 10の姿やアプローチカリキュラム・スタートカリキュラムを**地域や保護者に発信**していくと子供の安心感につながると感じた。
 - 園と学校の連携が行事等にとどまっていて、相互理解や情報共有の機会が少ないことが課題であると感じた。公開保育期間では、遊びをただ見るだけではなく、**遊びの中にどんな学びがあるか視点を**もって参観したいと思う。
 - 今まで何回か1年担任をしてきたが、ここまで接続を意識したことはなかった。**園でどんな経験をし、どんな力をつけてきたのかを知る**ことで、ゼロスタートではなくなる。

育ちと学びをつなぐ

掛川市教育委員会
園小中接続便り②
令和5年11月2日

入学説明会に向けて

11月から2月にかけて、各校で令和6年度小学校入学予定者の入学説明会が行われます。「第1回幼児教育と小学校教育の円滑な接続に向けた研修会」にて、静岡県幼児教育サポートチーム 宮村典雄氏 から、接続期の重要性を保護者や地域と共有することについての講話がありました。**保護者に、幼児教育と小学校教育のつながりや取組を知っていただく**ことで、保護者は、入学後の学校生活への不安が解消され、安心して子供を学校に送り出すことができます。

そこで、入学説明会では、以下のような内容を紹介することができると思います。

◎幼児期の経験が学校教育につながっていること。

(参考)

- ・第1回幼児教育と小学校教育の円滑な接続に向けた研修会 宮村典雄氏 講話資料
- ・「かけがわ型 育ちと学びのジョイントブック」p4,5

◎「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」を参考に、学園内の子供の育ちと学びについて語り合い、保育者と教員が幼児教育と学校教育について理解を深めていること。

◎生活科を中心とした**総合的・関連的な指導**の工夫をしていること。

◎弾力的な時間割の工夫をしていること。

(参考)

- ・「かけがわ型 育ちと学びのジョイントブック」p6
- ・「かけがわ型架け橋カリキュラム」作成に向けて～幼児教育を学校教育へつなぐ～ p12,13

そして、園小中の「連携」「接続」が進むと以下のような良さがあることもお話できるといいでしょう。

子供にとって良いこと

- ・幼児期に親しんだ活動を取り入れたり、分かりやすく学びに向かう環境づくりをしたりすることで、安心して学校生活をスタートできる。
- ・安心して生活することで、**自分の持っている力を発揮**することができる。
- ・活動や体験を通して、**学びに向かう力を育む**ことができる。
- ・6年間(9年間)の**学びの基礎**をつくることができる。

3. 教師の指導・援助及び子供の学びの変化

◎研究指定園の実践状況

- ・日々の保育やわらべうた、毎日体操、制作等の活動の中で、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を意識した保育の実践
- ・「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」の視点をもって1日の活動の振り返りをし、どんな姿が育ち、どんな援助を心掛けたか等を週案に記載



子供の興味・関心を大切にし、子供の育ちを捉え、遊びに応じた適切な環境を構成し、援助を考える意識をもつことができた。

3. 教師の指導・援助及び子供の学びの変化

◎研究指定校の実践状況

- ・「かけがわ型架け橋カリキュラムVer.1」をもとにして、保育者と教員が話す機会を増やし、園での経験を聞くことで、1年生の学習や環境設定に生かす
- ・生活科の指導案に「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」の位置づけ
- ・保育参観の前に幼児教育の特色について学ぶ機会をもつ



幼児教育を通して身に付けたことを教員が意識し、1年生の子供の「園でもやったことがあるよ」等の声を拾い、園の生活や経験を生かす声掛けや支援・指導をする意識が高まった。

掛川市幼保小架け橋プログラムの 取組について



ありがとうございました。

【 学園】 かけがわ型架け橋カリキュラム Ver. 1

【 園】

育みたい資質・能力	◎実際の社会や生活で生きて働く「知識及び技能の基礎」 ◎未知の状況にも対応できる「思考力、判断力、表現力などの基礎」 ◎学んだことを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力、人間性など」		
幼児期の終わりにまで育てほしい姿 (資質・能力が育てられている具体的な姿)	①健康な心と体 ②自立心 ③協同性 ④道徳性・規範意識の芽生え ⑤社会生活との関わり ⑥思考力の芽生え ⑦自然との関わり・生命尊重 ⑧数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 ⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな感性と表現		
未来を切り拓く「3つの創る力」	「創像力(そうぞうりょく)」	先を見通し、考えを収集・分析・整理・統合しながら、新たな価値を生み出していく力	園小接続のポイント(園と小学校間) ・公開保育を行い、園の育ちと学びを学校の教員に見てもらう。 ・園便りを学校にも配布し、情報交換する。 ・園の保護者説明会に学校の教員に来てもらい、就学に向けての話をしてもらい、保護者にも接続期のたげさを知ってもらう。 ・子供同士の交流会を計画し、小学生への憧れの気持ちをもてるようにする。
	「創合力(そうごうりょく)」	多様な他者と力を合わせ、物事を様々な視点から見つめ、試行錯誤しながら協働する力	
	「創律力(そうりつりょく)」	自分を見つめつつ、自覚と責任をもち、自ら課題を見つけ、学び、行動し続ける力	
学園の目指す子供の姿	●●●●●		
園の目指す子供の姿	【園目標】 ●●		
	【重点目標】 ●●		
年長児の目標	●●●●●		
時期	●●●●●期(4月 5月 6月 7月 8月)	●●●●●期(9月 10月 11月 12月)	●●●●●期(1月 2月 3月)
ねらい	・(例)自分の思いを伝えたり、友達の思いを聞いたりして、遊びを楽しむ。 ・(例)進級する喜びや期待をもち、張り切って生活する。	・(例)友達とお互いの考えを伝え合って、遊びを進める楽しさを味わう。 ・(例)進んで遊びに取り組み、自分の力を発揮する。	・(例)友達と同じ目的に向かい、協力し合って遊ぶ充実感を味わう。 ・(例)一年生になることに期待をもち、自信をもって生活する。
育つてほしい姿	【年中児3月の姿】(例) ・年長児に係活動のやり方を教えてもらいながら、自分たちでもやってみようとする。 ・年長児に憧れの気持ちをもち、お別れ会を進めたり、卒園式の練習を見せてもらったりする。	・(上段の目指す子供の姿をうけ、育てほしい幼児の姿を記入してください。)	
○☆環境構築支援	○(例)進級に期待をもち、張り切って生活しようとする姿につなげていく。 ○(例)草花や生き物など春の訪れに気付く姿に共感していく。 ☆(例)のびのびと安定した気持ちで生活できるように活動の流れに沿って時間や場を構成し、ゆとりを持てるようにする。 ☆	○ ○ ☆ ☆	○(例)子どもたちの良さや意欲を認めながら、異学年や周りの人への思いやりや感謝の気持ちをもてるようにする。 ○ ☆(例)カレンダーや予定表などで卒園までの日を確認できるようにする。 ☆
活動・経験	【生活】協力して生活の環境を整えよう ・係活動の引継ぎ(年長児から) ・係活動(掃き掃除、飼育、雑巾がけ、草取りなど) ・給食当番(机拭き、配膳など) ・当番活動(欠席調べ、降園活動での楽しかったことの振り返りなど) ・係活動の引継ぎ(年中児へ)		
	【戸外遊び】体を思いきり動かして遊ぼう ☆砂、泥、泡遊び ☆ジュース屋さん(草花などを使って) ☆水遊び、プール遊び ☆固定遊具(鉄棒、雲梯、登り棒、太鼓橋など) ☆集団遊び(鬼ごっこ、リレーなど) ・ドッジボール、サッカー ☆縄跳び、長縄 ☆マラソン		
	【室内遊び】友達と思いを伝え合って遊ぼう ・積み木、ブロック ・制作遊び ☆お化け屋敷、お店屋さん、レストランなど(廃材や秋の自然物等を使って) ・劇遊び、リズム遊び、楽器遊び ☆お正月遊び(かるた、すごろく、トランプ、コマ回しなど) ・編み物(マフラーなど)		
	【栽培】生長を見たり、クッキングしたりしよう ・じゃが芋収穫 ☆夏野菜(ミニトマト、なす、ピーマンなど) ・さつま芋のつるさし ☆草花(サルビア、ひまわりなど) ・さつま芋の収穫 ☆冬野菜(ブロッコリー、ミニ大根)、 ☆草花(パンジーなど一鉢栽培) ・じゃが芋植え		
	【行事】季節の行事に親しもう ・こどもの日の集い ・カレーパーティー ・七夕 ・プール参観 ・夏祭り ・祖父母参観 ・運動会 ・遠足 ・園外保育(具体的な場所を記入) ・もちつき ・発表会 ・クリスマス会 ・豆まき会 ・お別れ会 ・卒園式		
園小連携	【● ●】 ●●●● ●●●● ●●●● ●●●● ●●●●		
	♥入学式 ・小学校の校庭で遊ぼう ・小学校の運動会を見に行こう ♥保幼小連絡会(1年生授業参観) ☆小学校のプールで遊ぼう(5年生) ♥就学時健診 ☆秋のお店屋さんに行こう(1年生) ☆授業を見に行こう(1年生) ♥一日入学 ♥保幼小連絡会(年長児情報交換) ♥卒園式		

【 学園 】 かけがわ型架け橋カリキュラム Ver. 1

【 小学校 】

育みたい資質・能力	◎実際の社会や生活で生きて働く「知識及び技能の基礎」 ◎未知の状況にも対応できる「思考力、判断力、表現力などの基礎」 ◎学んだことを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力、人間性など」			
幼児期の終わりまでに育ってほしい姿 (資質・能力が育っている具体的な姿)	①健康な心と体 ②自立心 ③協同性 ④道徳性・規範意識の芽生え ⑤社会生活との関わり ⑥思考力の芽生え ⑦自然との関わり・生命尊重 ⑧数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 ⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな感性と表現			
未来を切り拓く「3つの創る力」	「創像力（そうぞうりょく）」	先を見通し、考えを収集・分析・整理・統合しながら、新たな価値を生み出していく力	園小接続のポイント(園と小学校間) ・授業公開を行い、小学校の学びを園の保育士に見てもらう。 ・学校便りを園にも配布し、情報交換する。 ・子供同士の交流会を実施する。 ・合同研修会を実施する。	
	「創合力（そうごうりょく）」	多様な他者と力を合わせ、物事を様々な視点から見つめ、試行錯誤しながら協働する力		
	「創律力（そうりつりょく）」	自分を見つめつつ、自覚と責任をもち、自ら課題を見つけ、学び、行動し続ける力		
学園の目指す子供の姿	●●●●●			
小学校の目指す子供の姿	【学校目標】 ●●			
	【重点目標】 ●●			
1年生の学年目標	●●●●●			
時期	小学1年生 前期 (4月 5月 6月 7月 8月 9月)		小学1年生 後期 (10月 11月 12月 1月 2月 3月)	
ステージ	【●●期】 (●月●日～●月●日)	【●●期】 (●月●日～●月●日)	【●●期】 (●月●日～●月●日)	
育ててほしい 子供の姿	【4月当初の実態(卒園時の姿を園から聞き取る)】 ・ ・ ・	・(上段の目指す子供の姿をうけ、育ててほしい児童の姿を記入してください。)	【1年生修了時の目指す姿】 ・ ・	
園小接続の 配慮事項	・自分の思いが安心して話せるような、雰囲気づくりに努める。 ・話を聞く時に、分かりやすくするよう、実物を見せたり、視覚的支援を行ったりする。 ・のびのびと安定した気持ちで生活できるよう、活動の流れに沿って時間や場を構成し、ゆとりをもてるようにする。	・友達と活動を楽しめるよう、物的・空間的な環境の構成と時間の配慮をする。		
活動	◎園の生活や経験を生かす声掛けや支援 ◎生活科を中心とした総合的・関連的な指導の工夫 ◎生活に即した学びの構成(子供の思いや気づきをきっかけに) ◎弾力的な時間割の工夫 ◎学習環境の工夫(机の配置・視覚に訴える表示等)【別冊P12～15参照】			
活動	・学級の当番(学級で必要だと考える活動) ・係活動(学級をよりよくするため、学級で必要だと考える活動) ・給食当番(配膳・机の上の支度など) ・掃除(掃き掃除、雑巾がけなど)			
生活科を中心とした総合的・関連的な活動	<p>「しょうがつこうとなかよし」</p> <p>4月【生活科】 「いくぞ！ がっこうたんけんたい」 ・何があるかな、気になる場所に行こう ・どんな人がいるかな、話してみよう ・みつけたことを紹介</p> <p>4月【国語】 「どうぞよろしく」 「なんていおうかな」</p> <p>4月【体育】 「ならびっこ」</p> <p>4・5月【道徳】 「あかるいあいさつ」</p> <p>4月【●●】</p>	<p>「みんなとなかよし」</p> <p>5月【生活科】★「あそびばにでかけよう」 ・何があるかな ・遊ぼう、遊びをつくろう ・つたえよう</p> <p>5・6月【生活科】★「げんきにそだてわたしのはな」 ・何を育てよう ・育てよう ・みつけたひみつを伝えよう</p> <p>6月【国語】 「わけをはなそう」 「あいうえおであそぼう」</p> <p>5・6月【算数】 「あわせていくつふえるといくつ」</p> <p>●月【行事】</p> <p>6・7月【算数】 「のこりはいくつ ちがいはいくつ」 「なんばんめかな」「いくつあるか」</p> <p>6・7月【体育】 ★「水あそび」</p>	<p>「しぜんとなかよし」</p> <p>9月【生活科】★「生きもの大さき」 ・生きものとおふれあおう ・紹介しよう</p> <p>10月【生活科】★「あきとなかよし」 ・秋はどんな季節かな ・みつけた秋で遊ぼう</p> <p>9月【国語】 「ききたいな、ともだちのはなし」 「かずとかんじ」</p> <p>9・10月【算数】 「10よりおおいかずをかぞえよう」 「なんじ なんじはん」</p> <p>●月【行事】</p> <p>10・11月【算数】 「たしざん」「ひきざん」</p> <p>11月【生活科】★「ひろがれえがお」 ・みんなに笑顔を広げよう ・昔の遊びを楽しもう</p> <p>12・1月【生活科】★「ふゆとなかよし」 ・冬はどんな季節かな ・冬の遊びを工夫しよう</p> <p>10・11月【国語】 「しらせたいな、見せたいな」 「きいてしらせよう」 「ことばっておもしろいな」</p> <p>12月【国語】 「てがみてしらせよう」</p> <p>12月【道徳】</p> <p>12月【算数】 「くらべてみよう」</p>	<p>「もうすぐ2年生」</p> <p>2・3月【生活科】 「もうすぐ2年生」 ・1年間を振り返ろう ・できるようになったことを集めよう</p> <p>2・3月【国語】 「いいこといっぱい、1年生」</p> <p>3月【算数】 「1年のまとめをしよう」</p> <p>●月【●●】</p>

【 桜が丘 学園】 かけがわ型架け橋カリキュラム Ver. 1 **【 掛川こども 】園**

育みたい資質・能力	◎実際の社会や生活で生きて働く「 知識及び技能の基礎 」 ◎未知の状況にも対応できる「 思考力、判断力、表現力などの基礎 」 ◎学んだことを人生や社会に生かそうとする「 学びに向かう力、人間性など 」		
幼児期の終わりまでに育ってほしい姿 (資質・能力が育っている具体的な姿)	①健康な心と体 ②自立心 ③協同性 ④道徳性・規範意識の芽生え ⑤社会生活との関わり ⑥思考力の芽生え ⑦自然との関わり・生命尊重 ⑧数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 ⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな感性と表現		
未来を切り拓く「3つの創る力」	「創像力（そうぞうりょく）」	先を見通し、考えを収集・分析・整理・統合しながら、新たな価値を生み出していく力	園小接続のポイント(園と小学校間) ・公開保育を行い、園の育ちと学びを学校の教員に見てもらう ・園便りを学校にも配布し、情報交換する ・子ども同士の交流会を計画し、小学生への憧れの気持ちをもてるようにする ・学園化構想の研究部会の中で、お互いの取り組みについて話し合う
	「創合力（そうごうりょく）」	多様な他者と力を合わせ、物事を様々な視点から見つめ、試行錯誤しながら協働する力	
	「創律力（そうりつりょく）」	自分を見つめつつ、自覚と責任をもち、自ら課題を見つけ、学び、行動し続ける力	
学園の目指す子供の姿	(中学校での姿) ・自分で考え判断し、責任ある行動をとれる生徒 ・主体的に集団に関わり、社会に役立つ生き方を旨とする生徒		
園の目指す子供の姿	【園目標】 自分の気持ちに気づき、仲間と元気よく遊ぶ子 【重点目標】【興味を持って取り組む子】【意欲的に遊ぶ子】【最後までやりぬく子】		
年長児の目標	友だちとの関わりを十分に楽しみ、意欲的に遊びや生活に取り組み、充実感を味わう		

育ってほしい姿 幼稚園の姿	【年中児3月の姿】 ・年長児にあこがれの気持ちを持ち、卒園式の練習の様子を見に行ったり、卒園児が歌う歌を覚えて、歌ったりする。 ・年長児の姿を見ながら、一緒に楽しんだり、挑戦したりする姿が見られる(縄跳び、マラソン、ドッジボール、リレーなど)	【育ってほしい姿】 ・基本的な生活習慣が身につく、健康で安全な生活をつくり出せるようになる ・運動機能の発達により、複雑な動きが可能になる ・言葉によって共通のイメージを持って遊んだり、目的に向かって集団で行動できるようになる ・集団の中で生活しながら、一人ひとりが自分の考えや思いを友だちに伝えられるようになり、気持ちよく生活するために協力する必要性を感じられるようになる	【卒園時の目指す姿】 ・仲間同士でアイデアを出し合ったり、助け合ったりする姿 ・友だちと協力して役割を理解して目的を達成できるようにになる ・友だちと一緒に生活したり遊んだりする中で、ルールを守ることの大切さを知る ・日常生活に必要な言葉を使い、伝言、質問、応答、報告ができるようになる
------------------	---	--	---

時期	1期(4月 5月)	2期(6月 7月 8月)	3期(9月 10月 11月 12月)	4期(1月 2月 3月)
期のねらい	・新しいクラスや環境に慣れ、見通しをもって生活する ・生活の流れがわかり、年長としての自信をもって、身の回りのことを進んで行う ・春の草花や虫などに興味をもって遊ぶ	・自分の思いを伝えたり、相手の思いを受け入れながら、遊びを楽しむ ・水や泥の感触に触れ、全身を使って思い切り遊ぶ楽しさを味わう ・野菜や花の生長を見たり、生き物を飼ったり、自然と関わって遊び、発見したり、考えたりする	・楽しみながら、みんなで協力して1つの目標に向かい、達成感を味わう ・体を動かす心地よさを感じながら、運動遊びを楽しむ ・歌、楽器、劇遊びなど、友だちと一緒に表現することを楽しむ ・季節の変化に気づき、自然物を集めて遊ぶなど、秋の自然に触れて遊ぶ	・競い合ったり、必要なルールを考えたりしながら、友達と遊ぶ楽しさを味わう ・小学校の生活に期待や憧れの気持ちをもつ ・自分の役割を最後までやり切ったり、協力してやり遂げたりする経験を重ねる
○☆環境構成支援	○園生活に必要な決まりやルールを再認識し合い、年長になった自覚をもてるようにしていく ○保育者が遊びの仲間に加わり、一人ひとりと関わりながら信頼関係を築いていく ☆遊びの環境は、保育者が思いを持った上で、自然に発生した言葉をよく聞いたり、要求を受け入れられたりしながらつなげ、必要な物をそろえていく ☆色、文字、数量、形などについての興味関心を生活の中で持てるような環境や働きかけをしていく	○遊びの中で、自分の思いを伝えたり、相手の思いを受け入れられたりできるよう、一人一人の思いに共感したり、ほかの子にも知らせたりしていくこと ○刺激を受け合いながら遊びを進めていけるようにしていく ○動植物の世話をすることで、気づいたこと、発見や喜び、悲しみ等を保育者や友だちと一緒に味わったり、話し合ったりする ☆制作遊びや共同の用具の片付けを通して、物を大切にすることを育てていく。片付けの場所をわかりやすく示す	○友達の頑張りや工夫しているところを知らせ、互いに認め合ったり、励まし合ったりする姿を大切にする ○遊びの中の子ども同士の葛藤の場を大切に、自分の思いを通すだけでなく、友達の考えも受け入れられるようにしていく ☆様々な素材や玩具等を用意し、興味をもって取り組んだり、工夫しながら遊びを深めていけるようにする ☆子どもたちの欲求する遊びに関する環境を、一緒に準備したり再構成したりしていくことで、自主的に取り組むことができるように、援助する	○当番活動や、手伝いなど、自分の役割に責任をもって行い、集団の一員としての経験を重ねていく ○園生活を振り返り、個々の成長を認めていく ☆環境認識や、当番活動等の生活の中で、自分の考えや思いを発言する機会を増やし、人前で話すことに慣れていく ☆小学校の生活に期待がもてるような、掲示物、用具などを用意したり、机や椅子を並べたりして、学校ごっこ等を楽しむ ☆カレンダーや予定表などで卒園までの日を確認できるようにする

活動・経験	【当番活動】 生活の環境を整えよう ・清掃活動(掃き掃除、飼育、雑巾がけ、靴箱清掃・整理整頓、窓拭き、水道) ・給食当番(机拭き、配膳など) ・当番活動(一人一発表)			
	【 戸外遊び・運動] 体を思いきり動かして遊ぼう ・固定遊具(鉄棒、雲梯、登り棒、平均台、ジャングルジムなど) ・毎日体操(室内) ・サーキット(ジャンプ・バランス・よじ登るなど) 基地、家づくり ★ 集団遊び (鬼ごっこ、リレーなど) ・ドッジボール、サッカー・バスケットボール ★ 縄跳び、長縄 ・縄跳び体操 ★ マラソン			
★ジョイント活動	【 園外保育] ・桜見学 ・久保公園 ・西郷ファーム ・ゆうゆうパーク ・家代の里1丁目公園 ・春林院 ・さくらぎこども館 ・豊沢の丘公園 ・白泉寺 ・島田ゆめみらいパーク ・大井神社 ・桜木小学校			
	【 自然] 自然と触れ合って遊ぼう ★ 春探し (さくら・つくし・たんぽぽ・ハルジオン・シロツメクサなど) ★ 虫探し、飼育 ・テントウムシ・ダンゴムシ・チョウ など	・桑の実・梅ジュース作り ・雨の日散歩 ★ 虫探し、飼育 (ダンゴムシ・オタマジャクシ・カタツムリ・ザリガニ・バッタ・カマキリなど) ★ 色水あそび ★ 砂、泥 ★ 水遊び、プール遊び	★ 虫探し、飼育 (虫の鳴き声キリギリス・コオロギ・鈴虫など) ★ 秋探し (草木の変化・落ち葉・木の実・どんぐり・松ぼっくりなど)	冬の自然(気温・草木の様子・霜 霜柱・氷)・氷作り
♡園小連携	【 栽培] 生長を見たりクッキングしたりしよう ★ 夏野菜種まき 苗 (・なす・ピーマン・オクラ・枝豆) ★ 花(あさがお、ひまわり) ・さつまいものつるさし	★ 夏野菜の栽培 (・なす・ピーマン・オクラ・枝豆) ・夏野菜収穫・クッキング・カレー作り ★ 花(あさがお、ひまわり)	★ 冬野菜種まき、苗 栽培 (ブロッコリー、ほうれん草、水菜、大根) ・さつまいもの収穫・さつまいものつる・さつまいもクッキング・焼き芋 ★ 花人一人一鉢パンジー、菜の花	★ 冬野菜収穫クッキング (ブロッコリー、ほうれん草、ラディッシュ、水菜、大根) ★ 花人一人一鉢パンジー、菜の花
	【 環境認識] 身の回りの環境に目を向けよう ・室内の環境を知ろう ・動物 ・交通、乗り物	・交通、乗り物 ・季節(夏と冬の違い) ・素材	・身体 ・季節(夏～秋) ・職業 ・文学、詩 ・季節(秋～冬)	・文学、詩 ・家族 ・天気 ・季節(冬～春)
【 室内遊び] 友達と思いを伝え合って遊ぼう ・構成(積み木、ブロック、カプラ、道路など) ・机上(パズル、ボードゲーム、かるた、トランプなど) ・絵本、図鑑・ままごと、模倣、役割遊び ・ぬりえ わらべうた(ねらい) 鼓動を意識して・大きい音小さい音・はやり、ゆっくり・内的聴感・音色区別・清潔に歌う・リズム・高い音、低い音・役交代・ルールのあるわらべうたあそび				
【 制作あそび] 作ることを楽しもう ・こいのぼり作り ・母の日制作 ・廃材遊び				
【 行事] 季節の行事に親しまう ・親子遠足 ・こどもの日の集い 防災訓練 4月(地震) 5月(地震)				
・交通安全教室 ・花火教室 プールびらき ・七夕 ・夏まつり ・お楽しみ会 防災訓練 6月(火災) 7月(火災) 8月(地震) 敬老の手紙ポスト投函 ・祖父母参観 ・運動会 ・発表会 ・クリスマス会 防災訓練 9月(地震 引き渡し訓練)10月(地震)11月(地震・火災)12月(火災)				
・だるまを描こう ・節分豆入れ・ひな人形(指人形) ・節分 ・ひなまつり ・卒園式 防災訓練 1月(地震) 2月(火災・消火訓練) 3月(火災)				

【大浜学園】 かけがわ型架け橋カリキュラム Ver. 1

【おおさかこども】園

育みたい資質・能力	◎実際の社会や生活で生きて働く【知識及び技能の基礎】 ◎未知の状況にも対応できる「思考力、判断力、表現力などの基礎」 ◎学んだことを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力、人間性など」			
幼児期の終わりにまでに育てほしい姿 (資質・能力が育っている具体的な姿)	①健康な心と体 ②自立心 ③協同性 ④道徳性・規範意識の芽生え ⑤社会生活との関わり ⑥思考力の芽生え ⑦自然との関わり・生命尊重 ⑧数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 ⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな感性と表現			
未来を切り拓く「3つの創る力」	「創像力 (そうぞうりょく)」	先を見通し、考えを収集・分析・整理・統合しながら、新たな価値を生み出していく力	園小接続のポイント (園と小学校間)	
	「創合力 (そうごうりょく)」	多様な他者と力を合わせ、物事を様々な視点から見つめ、試行錯誤しながら協合力		
	「創律力 (そうりつりょく)」	自分を見つめつつ、自覚と責任をもち、自ら課題を見つけ、学び、行動し続ける力		
学園の目指す子供の姿	ともに高め合い 夢に向かってがんばる子			
園の目指す子供の姿	【園目標】	ワイイ！が響き合うこども園		
	【重点目標】	みつけよう やってみよう おはなししよう		
	【5歳学年目標】	友達と力を合わせて目的に向かい遊びを進める子		
時期	1期 (4月・5月)	2期 (6月・7月・8月)	3期 (9月・10月・11月・12月)	4期 (1月・2月・3月)
ステージ	進級したことを喜び、 年長の自覚を持って意欲的に行動する時期	友達とのつながりが深まり、目的をもって遊ぶ時期	友達との共通の目的をもって、 遊びを発展させる楽しさを味わう時期	1年生になるという期待を抱き、自信をもって生活する時期
ねらい	・新しい環境に慣れ、安心して過ごす。 ・年長になったことを喜び、意欲的に行動する。 ・当番活動に意欲を持ち、喜んで取り組む。	・自分の思いを言葉で伝えたり、友達の思いを聞いたりしながら、遊ぶ楽しさを味わう。 ・自分なりに目的をもって、友達と夏を楽しむ。	・共通の目的に向かって友達と考えを出し合いながら、協力して活動に取り組む。 ・作り上げることを楽しみにしながら1つの事をじっくりと取り組む。	・生活や遊びに見通しをもち、自信を持って行動する。 ・遊びや生活の中で共通の目的をもち、工夫したり表現したりする楽しさを味わう。 ・心身ともに成長したことを喜び、就学への期待を膨らめる。
育つてほしい姿	・所持品の始末や使ったものの片づけを進んで行なう。 ・園生活の約束を確認し守ろうとする。 ・新しいクラスや友達と一緒に喜んで活動に取り組む。 ・当番活動に興味をもち、喜んで取り組む。(当番活動) ・必要な道具や用具の使い方に慣れる。(当番活動) ・身近な草花から色の抽出できることを楽しんだり、遊びに使ったりする。(色水遊び)	・素材の特性に気付き、試したり、工夫して自分なりに工夫して遊ぶ。(泥・泡遊び) ・プール遊びで、顔付けや浮かぶなど、自分なりの目標をもって取り組む。 ・栽培活動や、調理活動を通して食べ物に関心を持ち、生長を楽しむにする。 ・集団の中で共通の話題について自分の意見を言ったり、友達の意見を聞いたりする。(泥・泡遊び) ・身近な生き物に興味や関心を持ち、生態や飼育方を調べたり、飼育したりする。	・運動遊びに興味を持ち、競い合って遊ぶことを楽しんだり、目標に向かって挑戦したりする。(運動会) ・友達の良さを認め合いながら、試したり、考えたりして遊びを進めようとする。(しっぽ取り、ドッジボール等の集団遊び) ・苦手なことも自分なりに取り組もうとする。(挑戦遊び) ・生活や遊びの中でルールや約束、時間を守る大切さがわかり守ろうとする。 ・自分が役に立つ喜びを感じ達成感を味わう。(当番活動) ・地域や小学校に出かけ、興味や関心を持つ。 ・サンタさんへの手紙を書いて文字に触れる。	・自ら選ぶ遊びを通して、遊びに必要な物を保育者に要求したり、自分たちで準備したりする。(発表会) ・友達と一緒に遊ぶ中で、友達の頑張りや良さを知る。(帰りのひととき) ・成長した喜びや感謝の気持ちを持つ。 ・1年生になることを期待しながら張り切って生活する。 ・生活の見通しを持ち 自ら行動しようとする。 ・友達と進んで戸外に出て、今まで経験した遊びを友達と一緒に進める。 ・共通の目標に向かって互いにアイデアを出し合いながら、自分たちで活動を進めていく。(発表会) ・カルタやトランプ遊びを通して文字や数字に興味をもったり、卒園文集作りを通して文字を書いてみる。
園小接続のひの配と事項△園補助☆	○子どもたちと一緒に生活の場を作る過程を大切にしながら年長になった実感をもてるようにしていく。 ○新しい玩具や用具の使い方を子どもと一緒に考え、自分たちで約束を守って使えるようにしていく。 ○色水を使って別の遊びに発展できるようにする。 ○遊びや生活のルールを共有できる場を設ける。 △話す人の方(前)を見て聞く意識もてるよう、興味のある内容を取り入れながら話す。	☆一日の活動内容を表示することで、見通しをもって生活できるようにする。 ○種ができる植物に興味をもてるように話をしたり、視覚教材を用意したりする。 ○プール遊びで自分の目的が持てるように表示したり言葉がけを工夫したりする。 ◎一人一人の気持ちに寄り添いながら、友達に伝えたり、クラスで考えたりする機会を大切にする。 △聞く姿勢が意識できている子を確認することで、他の子も意識できるようにする。	○リレーや団体競技の作戦を相談したり、協力したりできるよう、十分な時間を確保する。(運動会) ○自分たちで進めていく活動を通して、自己発揮したり、気持ちをコントロールしたりできるよう機会を捉えて援助していく。(運動会のリレーや団体競技・しっぽ取り・ドッジボール) ○遊びや生活のルールを共有し、自分の思いを伝えたり、友達の良さを認めあったりする。 △話している時は黙って聞く、思いがある時は手を上げてから発言するように伝える。	☆自分たちで遊びや生活を進める経験ができるような機会を設ける。 ○5歳児として自分たちの行ってきた役割を4歳に伝えていく場を作る。(掃除当番の引継ぎ) ○園生活を振り返り、友達と一緒に遊ぶ楽しさや心地よさを味わったりしながら、卒園までの時間を大切に作る。 ○20分間イスに座って話を聞く時間、イスと机で静かに遊ぶ時間などを設ける。 ◎話し合いの場で思いを伝え合い、協同で進める楽しさや充実感を味わえるようにする。(発表会含む) △最後まで話を聞けるよう、話す内容を工夫する。
活動	・お当番(帰りの挨拶・給食の挨拶・先生のお手伝い) ・給食当番(果物、副菜の配膳) ・掃除当番(クラス掃除、廊下掃除、水道掃除、靴箱・テラス掃除、先生のお手伝い、3人のこびと(明日の献立)、絵本整頓)			
活動・経験	【生活】 協力して生活の環境を整えよう ・係活動の引継ぎ(前年2月) ・畑の引継ぎ式(11月) ・係活動の引継ぎ2月(年中児へ)			
	【クラス活動 学年活動】 みんなで経験する遊び ★草花を使った色水、砂、泥、泡遊び(創意工夫、濃度の違い、変化、不思議さ、感触など) ★プール遊び(顔付け、潜る、浮かぶ) ★縄跳び、長縄 ・ドッジボール ・リレー ・劇遊び、遊戯、楽器遊び ★お正月遊び(カルタ、トランプ) 集団遊び ・毛糸遊び(マフラー作り) ・文字に触れよう(サンタへの手紙・卒園文集)			
	【自ら選ぶ遊び】 興味のある遊びを楽しもう ・カプラ、粘土、ぬりえ、折り紙、ビー玉転がし ・制作遊び(廃材を使って) ・劇遊び、リズム遊び、楽器遊び ★お正月遊び(かるた、すごろく、トランプ、コマ回しなど) ・ドッジボール、サッカー遊び ・マラソン ★集団遊び(鬼ごっこ、リレー、しっぽとり、スプラトスなど) ・挑戦しよう(鉄棒、雲梯、登り棒、とび箱、平均台、玉入れ、運動棒、ケンケンパ、サーキット遊びなど) ・毛糸遊び(三つ編みミサンガ・雪の結晶)			
	【栽培】 生長や収穫を楽しもう ・じゃが芋・玉ねぎ収穫(6月) ・食べてみたい夏野菜の栽培5〜7月 ・さつま芋のつるさし(6月) ★種のある草花で遊ぼう(5月〜9月)(あさがお、ふうせんかずら、ひまわり、) ★さつま芋の収穫(11月) ・秘密の苗を植えよう、冬野菜キャベツ、ブロッコリー、大根(12月) ・玉ねぎ植え(11月) ・親子花育教室、卒園式をお花で飾ろう(11月) ・じゃが芋植え(2月)			
	【行事】 季節の行事に親しまおう ・こいのぼり集会5月 ・収穫祭(カレーパーティー6月、スイートポテト11月) ・七夕 ・夏祭り ・運動会 ・座禅体験 ・遠足 ・園外保育(真永寺・矢柄神社・ピア公園・展望台) ・発表会 ・クリスマス会 ・もちつき会 ・豆まき会 ・ひな祭り会 ・お別れ会 ・お別れ遠足 ・卒園式			
★園小職員連携活動	入学式(園長、前年度5歳担任)★学校の校庭で遊ぼう(6月、2月) ★小学校の運動会を見に行こう(5月) ♥保幼小連絡会(1年生授業参観)(5月)★5年生と小学校で遊ぼう(5月)♥就学時健診(10月) ★秋のお店屋さんに行こう(1年生、11月) ★1年生の授業を見に行こう(2月〜3月) ★zoom交流(1年生頑張ったこと発表2月、ふれあいコンサート3月)♥保幼小連絡会(年長見情報交換、2月)♥卒園式(校長)★学年だよりを届けに行く(年間)			

【桜が丘学園】かけがわ型架け橋カリキュラム Ver. 1

【桜木】小学校

育みたい資質・能力	◎実際の社会や生活で生きて働く「知識及び技能の基礎」 ◎未知の状況にも対応できる「思考力、判断力、表現力などの基礎」 ◎学んだことを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力、人間性など」						
幼児期の終わりまでに育ってほしい姿（資質・能力が育っている具体的な姿）	①健康な心と体 ②自立心 ③協同性 ④道徳性・規範意識の芽生え ⑤社会生活との関わり ⑥思考力の芽生え ⑦自然との関わり・生命尊重 ⑧数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 ⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな感性と表現						
未来を切り拓く「3つの創る力」	「創像力（そうぞうりょく）」	先を見通し、考えを収集・分析・整理・統合しながら、新たな価値を生み出していく力	園小接続のポイント（園と小学校間） ・授業公開を行い、小学校の学びを園の保育士に見てもらう。 ・夏休み中に保育参観を行い、園での育ちと学びの様子を見てもらう。 ・学校便りを園にも配布し、情報交換する。 ・（子供同士の交流会を実施する。） ・学園化構想の研究部会の中で、お互いの取り組みについて話し合う。				
	「創合力（そうごうりょく）」	多様な他者と力を合わせ、物事を様々な視点から見つめ、試行錯誤しながら協働する力					
	「創律力（そうりつりょく）」	自分を見つめつつ、自覚と責任をもち、自ら課題を見つけ、学び、行動し続ける力					
学園の目指す子供の姿	大志 共生 挑戦 ①自分で考え判断し、責任ある行動がとれる生徒 ②主体的に集団や社会に関わり、社会に役立つ生き方を旨とする生徒						
小学校の目指す子供の姿	【学校目標】大志 共生 挑戦 【重点目標】チャレンジしよう～自分から みんなで～						
1年生の学年目標	みんなとやったらできたよ！ Cheers！						
時期	小学1年生 前期（4月 5月 6月 7月 8月 9月）		小学1年生 後期（10月 11月 12月 1月 2月 3月）				
ねらい	【やってみようステージ】・自分のことは自分でできる。 ・できることを増やそうとする。（4月7日～7月25日） ・1日1回発表する。	【考えようステージ】・学校のリズムに合わせて自分のことができる。（8月29日～12月22日） ・あきらめずにチャレンジする。 ・相手に伝えるように伝える。	【広げようステージ】・友達と協力して活動する。 ・自信をもって発表（1月9日～3月19日） ・自分の成長を認め、次学年への意欲をもつ。				
育ってほしい姿	【4月当初の実態（卒園時の姿を園から聞き取る）】 ・仲間同士でアイデアを出し合ったり、助け合ったりする。 ・友達と生活したり遊んだりする中で、ルールを守ることの大切さがわかる。 ・日常生活に必要な言葉を使い、伝言、質問、応答、報告ができる。	【育って欲しい姿】 ・学校のリズムにのって生活する ・いろいろなことをやってみようとする	【1年生修了時の目指す姿】 ・友達と活動することを楽しむ。 ・自分に自信をもって何事にもチャレンジする。				
園小接続の配慮事項	・自分の思いが安心して話せるような、雰囲気づくりに努める。 ・話を聞く時に、実物を見せたり、視覚的支援を行ったりする。 ・のびのびと安定した気持ちで生活できるよう、活動の流れに沿って時間や場を構成し、ゆとりをもてるようにする。 ・15分×3のユニット構成にして、集中力が維持できるようにする。 ・1日1回10分程度、外遊びの時間を設定し、集中力の維持を図る。	・友達と活動を楽しめるよう、物的・空間的な環境の構成と時間の配慮をする。 ・45分の授業に徐々に近づけていく。 ・5月から6年生が補助をしながらの掃除を始める。 ・6月より火、水曜日を5時間にする。	・9月より木、金曜日を5時間とする。 ・自分たちで時間を見て行動させる。 ・話し合い活動で学習や生活をよりよくさせる。				
◎園の生活や経験を生かす声掛けや支援 ◎生活科を中心とした合科的・関連的な指導の工夫 ◎生活に即した学びの構成（子供の思いや気づきをきっかけに） ◎弾力的な時間割の工夫 ◎学習環境の工夫（机の配置・視覚に訴える表示等）【別冊P12～15参照】							
活動当番 ・学級の当番（学級で必要だと考える活動） ・係活動（学級をよりよくするため、学級で必要だと考える活動） ・給食当番（配膳・机の上の支度など） ・掃除（掃き掃除、雑巾がけなど）							
生活科を中心とした合科的・関連的な活動 ★ジョイント活動	「しょうがっこうとなかよし」		「みんなとなかよし」		「しぜんとなかよし」		「もうすぐ2年生」
	4月【生活科】 「いくぞ！ がっこうたんけんたい」 ・何があるかな、気になる場所に行こう ・どんな人がいるかな、話してみよう ・みつけたことを紹介	5月【生活科】「あそびばにでかけよう」 ・何があるかな ・遊ぼう、遊びをつくろう ・つたえよう 5・6月【生活科】★「げんきにそだてわたしのはな」 ・何を育てよう ・育てよう ・みつけたひみつを伝えよう	6・7月【生活科】★「なつとなかよし」 ・夏はどんな季節かな ・夏と遊ぼう ・みつけた夏を伝えよう	9月【生活科】★「生きもの大すき」 ・生きものとふれあおう ・紹介しよう 10月【生活科】★「あきとなかよし」 ・秋はどんな季節かな ・みつけた秋で遊ぼう	11月【生活科】「ひろがれえがお」 ・みんなに笑顔を広げよう ・★昔の遊びを楽しもう 12・1月【生活科】「ふゆとなかよし」 ・冬はどんな季節かな ・冬の遊びを工夫しよう	2・3月【生活科】 「もうすぐ2年生」 ・1年間を振り返ろう ・できるようになったことを集めよう	
	4月【国語】 「どうぞよろしく」 「なんていおうかな」	5月【国語】 「ききたいなともだちのはなし」 「としょかんへいこう」	6月【国語】 「わけをはなそう」 「あいうえおであそぼう」	9月【国語】 「ききたいな、ともだちのはなし」 「かずとかんじ」	10・11月【国語】 「しらせたいな、見せたいな」 「きいてしらせよう」 「ことばっておもしろいな」	2・3月【国語】 「いいこといっぱい、1年生」	
	4月【体育】 「ならびっこ」	4・5月【算数】 「10までのかず」「いくつといくつ」	5・6月【算数】 「あわせていくつふえるといくつ」	9・10月【算数】 「10よりおおきいかずをかぞえよう」 「なんじ なんじはん」	12月【国語】 「てがみでしらせよう」 12月【道徳】	1・2月【算数】 「20よりおおきいかずをかぞえよう」 「なんじなんぶん」	
4・5月【道徳】 「あかるいあいさつ」	4・5月【音楽】 「うたっておどってなかよくなるうた」	7月【図工】 「土や砂となかよし」	11月【行事】 運動会	10・11月【算数】 「たしざん」「ひきざん」	1月【音楽】 「うたいつごうにほんのうた」		
4月【行事】 1年生を迎える会	5月【学級活動】 「そうじの仕方」			12月【算数】 「くらべてみよう」	2月【行事】 6年生を送る会		

【 大浜 学園】 かけがわ型架け橋カリキュラム Ver. 1 **【 大坂 小学校】**

育みたい資質・能力	◎実際の社会や生活で生きて働く「 知識及び技能の基礎 」 ◎未知の状況にも対応できる「 思考力、判断力、表現力などの基礎 」 ◎学んだことを人生や社会に生かそうとする「 学びに向かう力、人間性など 」		
幼児期の終わりまでに育ってほしい姿 (資質・能力が育っている具体的な姿)	①健康な心と体 ②自立心 ③協同性 ④道徳性・規範意識の芽生え ⑤社会生活との関わり ⑥思考力の芽生え ⑦自然との関わり・生命尊重 ⑧数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 ⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな感性と表現		
未来を切り拓く「3つの創る力」	「創像力（そうぞうりょく）」	先を見通し、考えを収集・分析・整理・統合しながら、新たな価値を生み出していく力	園小接続のポイント(園と小学校間)
	「創合力（そうごうりょく）」	多様な他者と力を合わせ、物事を様々な視点から見つめ、試行錯誤しながら協働する力	
	「創律力（そうりつりょく）」	自分を見つめつつ、自覚と責任をもち、自ら課題を見つけ、学び、行動し続ける力	
学園の目指す子供の姿	ともに高め合い夢に向かって頑張る子		
小学校の目指す子供の姿	【学校目標】 心の鐘をひびかせる子 【重点目標】 ならそう 自分の鐘 ひびかせよう みんなの鐘		
1年生の学年目標	スマイル ～できた喜び 皆で楽しく活動 学校を楽しめることができる～		

時期	小学1年生 前期 (4月 5月 6月 7月 8月 9月)		小学1年生 後期 (10月 11月 12月 1月 2月 3月)	
ステージ	【つくる期】(4月7日～6月2日) ・学びのルールを身につけている子。自分の考えを伝える子。 ・友達と進んで関わる子。ルールを守って安全に過ごせる子。		【のぼす期】(10月10日～12月22日) ・考えを伝え合う子。 ・お互いの良さを認め合う子。目標に向かってやり抜く子	
大浜学園の育ってほしい姿	【4月当初の実態(卒園時の姿を園から聞き取る)】 ・皆と同じことができる。 ・苦手なことにも取り組めるようになる。 ・小学校の生活やルールを知る。 ■最後まで、話す人を見て聞く。		【1年生修了時の目指す姿】 ・学習のルールを理解し、基礎的・基本的な力を身に付ける。 ・基本的な生活習慣を身に付け、当番活動を忘れずに行う。 ■つなげて聞く。	
	<ul style="list-style-type: none"> ・学習のルールを理解し、意欲的に学びに取り組む。 ・生活のきまりやマナーを守って生活することができる。 ■反応しながら聞く。 		<ul style="list-style-type: none"> ・友達と意見を伝え合ったり、同じ目標に向かって協働したりして、学びを深める。 ・学級の一員として、自分の役割や行動の仕方について考えることができる。 ■比べながら聞く。 	
園小接続の配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> ■聞く姿勢をつくる。話す聞くのルールを明確化し、守らせていく。 ・1日の見通しを伝え、考えさせる。 ・45分の枠を分割し、活動を設定する。 ・生活科や体育科等、体を動かす教科を2、3校時に取り入れ、時間割を工夫する。 ・園の経験を生かした活動を取り入れる。 ・園の経験を生かした活動を取り入れる。 ・あいさつのよさを振り返り、継続してできるよう声かけをする。 ・自分たちで決めたルールを掲示し、伝えていく。 		<ul style="list-style-type: none"> ・学級をよりよくするための自主的な行動を促す。 ・自分たちで時間を見て行動させる。 ・季節に合った体験をさせる。 ・授業の一環、で異学年や園との交流を図る。 ・話し合い活動で学習や生活をよりよくする。 ・お世話になった方へ感謝を伝える。 ・人前で自分の思いを伝える場を設定する。 ・園との交流で、小学校での成長を伝え、次学年への意識を高める。 	

◎園の生活や経験を生かす声掛けや支援 ◎生活科を中心とした合科的・関連的な指導の工夫 ◎生活に即した学びの構成(子供の思いや気づきをきっかけに) ◎弾力的な時間割の工夫 ◎学習環境の工夫(机の配置・視覚に訴える表示等) 【別冊P12～15参照】

活動 ・学級の当番(学級で必要だと考える活動) ・係活動(学級をよりよくするため、学級で必要だと考える活動) ・給食当番(配膳・机の上の支度など) ・掃除(掃き掃除、雑巾がけなど)

生活科を中心とした合科的・関連的な活動	「しょうがっこうとなかよし」		「みんなとなかよし」		「しぜんとなかよし」		「もうすぐ2年生」		
	4月【生活科】 「いくぞ！ がっこうたんけんたい」 ・何があるかな、気になる場所に行こう ・どんな人がいるかな、話してみよう ・みつけたことを紹介		5月【生活科】★「あそびばにでかけよう」 ・何があるかな ・遊ぼう、遊びをつくらう ・つたえよう 5・6月【生活科】★「げんきにそでわたしのはな」 ・何を育てよう ・育てよう ・みつけたひみつを伝えよう		6・7月【生活科】★「なつとなかよし」 ・夏はどんな季節かな ・夏と遊ぼう ・みつけた夏を伝えよう		9月【生活科】★「生きもの大さき」 ・生きものどふれあおう ・紹介しよう 10・11月【生活科】★「ひろがれえがお」 ・みんなに笑顔を広げよう ・昔の遊びを楽しもう		2・3月【生活科】 「もうすぐ2年生」 ・1年間を振り返ろう ・できるようになったことを集めよう ★「年長さんに紹介しよう」
	4月【国語】 「どうぞよろしく」 「なんていうかな」 「こんなものみつけたよ」		5月【国語】 「ききたいなともだちのはなし」 「としまかんへいこう」		6月【国語】 「わけをはなそう」 「あいうえおであそぼう」 「おおきくなった」		7月【国語】 「すきなもの、なあに」 「こんなことがあったよ」		2・3月【国語】 「いいこといっぱい、1年生」
	4・5月【体育】 「ならびっこ」 ★「鬼遊び・走の運動遊び」		4・5月【算数】 「10までのかず」「いくついくつ」		5・6月【算数】 「あわせていくつふえるといくつ」		7月【図画工作科】 ★「すなやつちとなかよし」		3月【算数】 「1年のまとめをしよう」

★ジョイント活動

4月【教科外】 「手遊び」「朝・帰りの会」 「読み聞かせ」	4・5月【行事】 「1年生を迎える会」 「運動会」	6月【行事】 「コミュニティ公園へ行こう」	6・7月【体育】 ★「水あそび」	9月【国語】 「ききたいな、ともだちのはなし」 「かずとかんじ」	9月【音楽】 「どれみとなかよくなるろう」	9・10月【算数】 「10よりおおいかずをかぞえよう」 「なんじ なんじはん」「かたち(1)」	10・11月【算数】 「たしざん」「ひきざん」	11・12月【音楽】 「ようすをおもうかべよう」★「うたいごうにほんのうた」	10・11月【行事】 「コミュニティ公園へ行こう」「真永寺」「秋のおもちゃランドを開こう」	10・11月【国語】 「しらせたいな、見せたいな」 「きいてしらせよう」 「ことばっておもしろいな」	12月【国語】 ★「てがみでしらせよう」	12月【道徳】 「お正月(かけがわ道徳)」	1・2月【国語】 「ききたいな、ともだちのはなし」 「これは、なんでしょう」	1・2月【算数】 「20より大きいかずをかぞえよう」 「なんじなんぶん」 「かずしらべ」	1月【音楽】 ★「にほんのうたをたのしもう」	1・2月【行事】 「風揚げ」「昔の遊び」	2月【算数】 ★「多様な動き(短縄、長縄)」	2月【学級活動】 「6年生ありがとう」★「お世話になった人達に感謝しよう」	2月【行事】 「参観会でできるようになったことを発表しよう」 「6年生を送る会」
--	--	---------------------------------	----------------------------	---	---------------------------------	--	-----------------------------------	--	---	--	--------------------------------	---------------------------------	---	--	----------------------------------	--------------------------------	----------------------------------	---	---